



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ゴールドクレスト

コード番号 8871 URL <http://www.goldcrest.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安川 秀俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 伊藤 正樹

TEL 03-3516-7111

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 平成27年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	14,805	130.7	2,871	281.1	2,634	641.4	1,692	—
27年3月期第2四半期	6,417	△61.6	753	△77.4	355	△88.0	127	△92.9

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 1,696百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 146百万円 (△91.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	47.45	—
27年3月期第2四半期	3.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	188,722	—	104,021	—	—	55.1
27年3月期	185,284	—	103,139	—	—	55.3

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 104,021百万円 27年3月期 102,530百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
28年3月期	—	20.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	77.7	6,600	94.8	5,900	117.0	3,700	84.2	103.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	35,784,000 株	27年3月期	35,784,000 株
28年3月期2Q	121,178 株	27年3月期	120,858 株
28年3月期2Q	35,662,867 株	27年3月期2Q	35,663,655 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要因によって、実際の業績が上記の予想数値と異なる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	9
新築マンション等分譲事業の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益、雇用情勢が改善傾向にあり、個人消費、設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、緩やかな回復基調が続いています。

当社が事業展開する新築分譲マンション市場におきましては、建築資材・人件費の高騰による建築価格の上昇が懸念されるものの、都心近郊のマンション需要には一定の需要があり、緩やかに回復していくことが期待されます。

このような環境の中、当社は利益の見込める用地を選別して取得することに努め、都心部を中心に高品質で競争力の高い新築分譲マンションを供給してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は14,805百万円(前年同期比130.7%増)、営業利益は2,871百万円(前年同期比281.1%増)、経常利益は2,634百万円(前年同期比641.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,692百万円(前年同期比1,225.3%増)となりました。

自己資本につきましては、当第2四半期連結会計期間末では104,021百万円、自己資本比率は55.1%と高い水準になっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末におきましては、資産合計が188,722百万円、負債合計が84,701百万円、純資産合計が104,021百万円となり、自己資本比率は55.1%となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加6,869百万円、仕入債務の増加2,303百万円、法人税等の支払938百万円を主な要因として、2,373百万円の支出(前年同期は1,495百万円の支出)となりました。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出9百万円を主な要因として、19百万円の支出(前年同期は10,151百万円の支出)となりました。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額712百万円を主な要因として、838百万円の支出(前年同期は2,099百万円の収入)となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の期末残高は、期首残高に比べ3,231百万円減少し、32,811百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績につきましては、平成27年5月14日発表の予想値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は518百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金が518百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,053	32,821
売掛金	372	212
販売用不動産	29,975	39,048
仕掛販売用不動産	80,026	77,785
その他	1,253	1,736
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	147,682	151,603
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,611	16,288
土地	17,461	17,475
その他(純額)	70	60
有形固定資産合計	34,143	33,823
無形固定資産		
のれん	2,001	1,892
その他	21	24
無形固定資産合計	2,022	1,917
投資その他の資産	1,436	1,378
固定資産合計	37,601	37,119
資産合計	185,284	188,722
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,403	9,706
1年内償還予定の社債	16,550	16,550
未払法人税等	983	1,031
前受金	438	1,195
賞与引当金	45	42
その他	1,226	1,424
流動負債合計	26,647	29,950
固定負債		
社債	41,400	41,375
長期借入金	6,800	6,800
繰延税金負債	4,599	4,593
役員退職慰労引当金	574	589
退職給付に係る負債	121	123
その他	2,002	1,269
固定負債合計	55,497	54,750
負債合計	82,144	84,701
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,499	12,499
資本剰余金	12,190	12,708
利益剰余金	78,059	79,038
自己株式	△219	△220
株主資本合計	102,529	104,025
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	△3
その他の包括利益累計額合計	1	△3
非支配株主持分	609	—
純資産合計	103,139	104,021
負債純資産合計	185,284	188,722

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	6,417	14,805
売上原価	3,523	9,155
売上総利益	2,894	5,649
販売費及び一般管理費	2,140	2,778
営業利益	753	2,871
営業外収益		
受取利息	4	2
受取配当金	0	1
契約収入	1	8
施設賃貸料	5	5
その他	16	9
営業外収益合計	28	26
営業外費用		
支払利息	258	263
社債発行費	161	—
その他	7	0
営業外費用合計	426	263
経常利益	355	2,634
税金等調整前四半期純利益	355	2,634
法人税、住民税及び事業税	73	966
法人税等調整額	134	△33
法人税等合計	208	933
四半期純利益	147	1,701
非支配株主に帰属する四半期純利益	19	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	127	1,692

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	147	1,701
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△0	△4
その他の包括利益合計	△0	△4
四半期包括利益	146	1,696
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	127	1,687
非支配株主に係る四半期包括利益	19	9

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	355	2,634
減価償却費	371	371
のれん償却額	95	108
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△146	14
賞与引当金の増減額(△は減少)	△9	△3
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△90	2
受取利息	△4	△2
支払利息	258	263
社債発行費	161	—
売上債権の増減額(△は増加)	115	160
前受金の増減額(△は減少)	64	756
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,219	△6,869
仕入債務の増減額(△は減少)	2,298	2,303
その他	290	△918
小計	△459	△1,177
利息の受取額	3	2
利息の支払額	△231	△259
法人税等の支払額	△807	△938
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,495	△2,373
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16	△9
無形固定資産の取得による支出	△4	△7
保険積立金の解約による収入	24	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△10,157	—
その他	2	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,151	△19
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	3,500	—
社債の発行による収入	11,838	—
社債の償還による支出	△12,525	△25
自己株式の売却による収入	—	0
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△712	△712
非支配株主への配当金の支払額	—	△0
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△100
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,099	△838
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△9,546	△3,231
現金及び現金同等物の期首残高	33,835	36,043
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	207	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,496	32,811

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

新築マンション等分譲事業の状況

1. 引渡実績

区分	期別	前第2四半期 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		当第2四半期 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		前期 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	
		戸数 (戸)	金額 (百万円)	戸数 (戸)	金額 (百万円)	戸数 (戸)	金額 (百万円)
新築マンション等分譲事業		60	3,022	※ 146	※ 10,717	243	12,237

※販売用不動産(事務所ビル)1棟を含みます。

2. 期中契約高

区分	期別	前第2四半期 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		当第2四半期 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		前期 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	
		戸数 (戸)	金額 (百万円)	戸数 (戸)	金額 (百万円)	戸数 (戸)	金額 (百万円)
新築マンション等分譲事業		77	3,651	※ 299	※ 19,059	248	12,579

※販売用不動産(事務所ビル)1棟を含みます。

3. 契約残高

区分	期別	前第2四半期末 (平成26年9月30日)		当第2四半期末 (平成27年9月30日)		前期末 (平成27年3月31日)	
		戸数 (戸)	金額 (百万円)	戸数 (戸)	金額 (百万円)	戸数 (戸)	金額 (百万円)
新築マンション等分譲事業		41	1,766	182	9,821	29	1,478